

◎ 広報

ながす

1990 No. 450

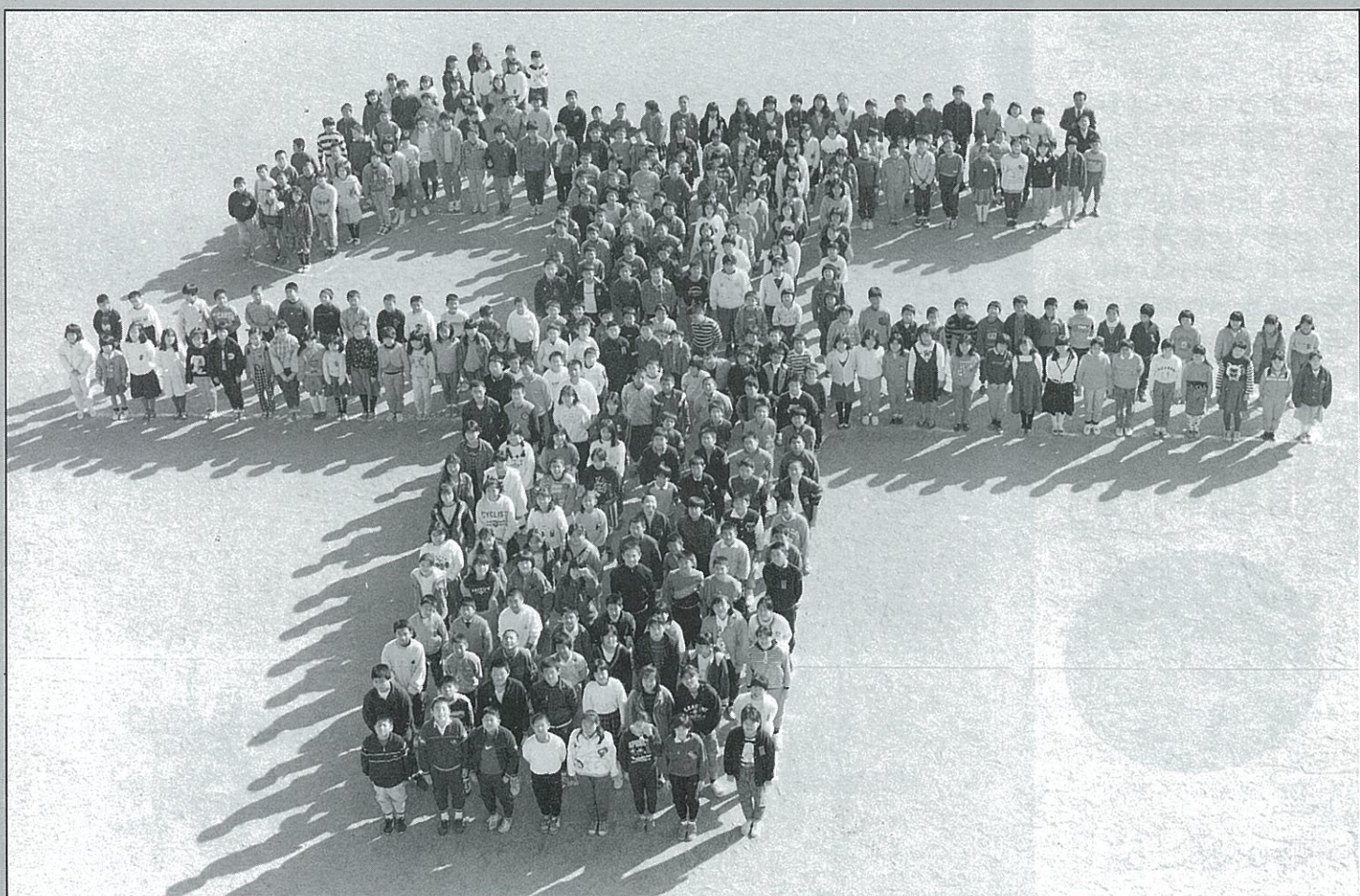
1-1号

発行/長洲町 編集/企画課

迎春



平成二年。今年は午年^{うま}です。
これにちなんで、長洲小学校の四、
五、六年生の子供たちに「午」の人文
字を描いてもらいました。
さて、あなたは今年、馬力アップし
て大いに頑張りますか、それとも馬耳
東風……マイペースでのんびりいきま
すか。いずれにしても、ウマく乗り切
りたいものです。



謹賀新年

平成二年 元旦

新年のごあいさつ

活力ある豊かな

町づくりをめざし



長洲町長

宮田 靖次

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。皆様方には希望に満ちた新年をご一家お揃いでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。私は、本町の「さらなる発展」を旗印に持てる「体力」と「情熱」を注ぎ、長年培ってきた広い人脈を可能な限り活用し、町発展への事業を積極的に推進してまいりました。

そして、今、二十一世紀に向け力強く一步一步着実に前進しておりますことは、偏に、皆様方の深いご理解と温かいご協力の賜ものと、心から御礼申し上げます。

今、変革の時代の中、地方自治体を取り巻く環境は全ての面で大きな変貌を遂げており、それに伴い社会環境、生活様式とともに、複雑多種多様化してきております。

このような状況化を踏まえ、行政サイドとして「活力ある豊かな町」づくりをテーマに「ふるさと長洲 再生」のため、住民の総意と英知を結集し、邁進する決意であります。

どうか、本年も、皆様方の温かいご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。

地方の情報化時代に対処



長洲町議会議長

前田 満

あけましておめでとうございます。皆様には希望に満ちた新春を、ご家族お揃いでお迎えのことと存じます。

さて今年も、庁舎電算機の本格稼働を四月から控え、行政機能の向上、迅速処理への脱皮が求められております。

議会としましては、町民の創意を結集して行政に生かす工夫努力が、課せられた責務であります。また都市と地方の格差を縮める「町おこし事業」に、地域の特異性を生かした取組みが、大きな課題であります。

長洲町議会は、より高度化する情報化時代を、社会のニーズに的確に対処し、未来への構想とその実現に努力を続けてまいります。

先輩方によって培われた基盤に立って、前進の一步一步を確かなものとして踏み出していく所存であります。

今後とも町政に対する皆様のご指導とご協力を心からお願ひ申し上げます、皆様のご多幸を祈念して年頭のご挨拶いたします。

伝統ある祭りを みんなの手で!!



1月15日。それは「的ばかい」の日。この的ばかいは800年以上の歴史をもつ伝統ある若者の裸祭りです。若者が裸でぶつかり合い、的を奪い合う姿は一見勇壮に見えますが、近年、一般参加者の減少、参加者の高齢化などたいへん厳しい状況にあります。このままでは的ばかいの将来は……。1月15日まであとわずか。この機会に皆さんも、もう一度見つめ直し、この伝統ある祭りを後世に残すために考えてみましょう。

的ばかいの出場者に聞く



浜口 直さん(65)
漁業―宝町―

的ばかいには50歳まで出とりました。最初に出た時は14か15の時やったらなあ……。昔は出る人間の多かったです。200人近くはおつたるな、そのうち、この辺(上宝)からは30人は出とった。とにかく健康のためて言うて、わっかもんはほとんど出よった。



西島栄二郎さん(30)
自営業―下東―

的ばかいにはケガはつきもんばってん、的ばかいでケガしたつは2、3日のうちに治りよった。的ばかいのケガはケガのうちに入らん。神社から海に行くときは、今んごつ、まっすぐには行きやらんやつたな。昔はあつち行つたり、こつち行つたりしよつた。家の戸口元まで入っていくこともあつたな。

的ばかいの終わつとその日のりとして規模を大きくし、もつとイベント的に考えたら盛り上がると思ひますが。例えば、午前中には子供の的ばかいを行うなど……。このようにして、子供の頃から出場者の下地づくりをやればいいのでは。

最初に出たのは20歳の時、成人式の記念にと思ひ、出場しました。それからずっとだから、もう11回出ています。今は若者の出場者も、どんどん減つてきています。昔は青年団に入ると、みんな的ばかいに出ていたもんです。しかし、今は長洲校区には青年団がなく、若者どうしのタテのつながりというのがなくなつてきています。また、今の的ばかいを冬まつ

商工会・消防団・町職員が 出場しなければ祭りは……

一見勇壮に見える的ばかいも、それを支える出場者数は頭打ち。また参加する人達も固定化しているようです。では過去のデータで、これまでのまつりの傾向を見てみましょう。

そして、昨年の出場者の構成を見てみると、現在の的ばかいは町職員、商工会、消防団の二本の柱から成り立っていると云えます。言い換えると、この三つの団体が出場しなければ、一般の出場者だけでは的ばかいはできないのです。一般の出場者を増やしていかなければいつまでたっても、この三つの団体に頼つてしまいます。これは、的ばかいを町の誇る祭りとは言えないでしょう。

表1を見ると全体の出場者数は、たいした変化が見られませんが、ここで注目していただきたいのが一般の出場者数です。昭和61年の一般出場者は60人で全体の6割を占めていましたが、年々減少の一途をたどり、昨年は37人でついに4割を切つてしまいました。昭和63年から消防団に出場依頼を行つてきました。当初3人だったのが翌年は23人になり、こちらは良い傾向

800年の伝統をもつ祭りを守り、さらに発展させ、後世に残してゆくためにも、町民の皆さんも認識を高め、積極的な参加が望まれます。

表1. 過去4年間の出場者の構成

年	町職員	商工会	消防団	一般	計
昭和61年	22人 (22.7%)	15人 (15.5%)	60人 (61.8%)		97人
昭和62年	27人 (30.7%)	16人 (18.2%)	45人 (51.1%)		88人
昭和63年	38人 (36.2%)	21人 (20.0%)	3人 (2.9%)	43人 (40.9%)	105人
平成元年	27人 (27.5%)	11人 (11.2%)	23人 (23.5%)	37人 (37.8%)	98人

初めての的ばかいに出たのは2年生の時、今まで3回出ました。出るきっかけとなつたのは、はだかでの山の上に登つたりするのを見てかっこいいなと思つたし、友達が出ていたからです。はだかになつて最初のうちはとても寒かつたけど、後では慣れてきました。でも海は冷たかつたので少ししか入れなかつたです。海から上がつて、風呂に入つたら体がヒリヒリしました。だけでも気分がよかつた。今度は出てみようかなと思つている友達もいます。僕は大人になるまで出ようと思つていません。親も応援してくれま

20歳の記念に、前回初めて参加しました。以前は人事のように思つて的ばかいも、仕事柄また村おこしのためと思ひ、最近では真剣に考えるようになりました。参加する人はどんどん減つてきているみたいですね。昔の話を聞くと、迫力もずいぶん違うらしいです。どうにかして、復活させてみたいと思ひませんか。ふんどし一つで出るのだから、正直言つて寒いです。だけど参加できてよかつたと思ひます。まだ出たことのない若者の皆さんも、今度はぜひ出てみてくださ。一度出てみると、きっと、良さが分かつてもらえらと思ひます。これからも、町の発展のために伝統ある祭りや様々な行事に率先して参加してみたいです。



山田 洋一くん(11)
小学生―下本町―



高島 徹也さん(21)
養魚業―中磯―

私たち20歳になります

民法(明治二十九年四月二十七日)
法律第八十九号

第一編 総則

第一章 人

第二節 能力

第三条 【成年期】満二十歳ヲ以テ成年トス

一足早い長洲町成人式が1月3日、長洲町町民研修センターで開かれ、186名の若者たちがこの日、大人の仲間入りをしました。

成人の抱負

20歳になった今、思うことは十代の時々々経験した悲しかったこと、くやしかったこと、つらかったことを大きな踏み台にして、自分がやりたいことなど失敗を恐れず何でもチャレンジし、くいのないこれからの長い人生を過ごしたい。



松山 裕一さん
会社員—新山—



城戸みさ子さん
美容師—赤崎—



池田 賢一さん
学生—平原—

成人者となって、大人の仲間入りをする、といわれてもあまり実感はありません。でも、これからいろいろな社会的責任と義務を負うこととなります。今までのような甘い考えは許されません。責任ある行動、言葉、態度を行い、長洲町民として社会にもっと貢献して行きたいと思えます。

成人になったということは、ただ単に子供から大人への脱皮ということではなく、一社会人としてあらゆる面で権利と義務が生じると思います。これからは、さらに人格を磨き現職での修業を重ねて第二の邁進し、少しでも社会のために役に立てたら……と新たな気持ちでいっばいです。

我々は今、社会人としての第一歩を踏み出そうとしている。学問を極めようとする者、社会の一員として働く者など皆それぞれ進む方向は違っても、この機会にもう一度自分の進むべき道程をしっかりと見据えて歩み始めよう。輝かしい未来のために。



塩山 朝美さん
学生—東荒神—

年月の過ぎ行く早さに驚き、もう戻ることのできない十代を振り返ってみれば、喜びも悲し

みもなつかしい思い出の一つです。今年就職を控え、成人と社会人とを一緒に迎える私にとって、二十代になった重みを実感して行くにはもってこいの、心踊る九十年の初春です。



六栄校区 52人

- 折地 大久保正美 児玉房子
白石理砂 田中智里 松尾美智子
松岡実生 松岡千鶴 丸山美穂
山理武和 赤崎 城戸暢哉
城戸みさ子 鷺巢 伊津野朋幸
桃山勇 後藤貴子 服部香代
馬場祐一 山本成 立野 河野孝行
山口雄一 山下裕 中村浩久
向野 磯野亜由美 加藤千昌
古賀里絵 児玉慎治
杉本和明 早田裕一 山本寿江
山本美香 吉田浩喜 岩崎洋
黒川美紀 福田朝美 向野北 田代麻由
宮崎 角口数矢
城戸あゆみ 城戸祐樹 城戸ゆかり
寺本和彦 吉田和代 赤田 藤井智江
土田美和 宗裕二 木戸孝広
葛輪 西山 郁 永方 穴倉信子
北野美穂

腹赤校区 33人

- 北本裕昭 塩屋 西原孝子 福田郁子
宮島慎也 浦川秀一 平原 荒木洋
池上直喜 池田賢一
岩田武利 竹川晶子 濱 瀨みゆき
清源寺 緒方かすみ

成人 おめでとう

長洲校区 80人

- 菊本龍二 酒井修一 坂之下玉恵
園部智子 田頭美奈子 濱田栄次
濱村満成 馬場仁美 前畑正徳
村上由佳 齊木寛征 宮本広光
上沖洲 稲田茂 嶋村さおり
西村美穂 松野由紀

- 宮本史子 山村恵美 山村一昭 山村 腹赤 池本史子 竹本美和
中込美樹 腹赤新町 池上玲子
上野誠子 宮原義則 島正和
黒崎勲 黒崎正武 西新町 内野朱実
橋本隆行 宮ノ町 浦野千夏
戸次かな子 増村徹子
守屋美穂子 矢頭直樹 松原 籠原好美
田上江子 中村友美 松岡弥生
新山 稲田智裕 起汐由美
片岡信之 後藤英勝 城川真朱美
田中美早 松永輝夫
松林和之 松森由紀 松山裕一
宮永鉄也 村上敬子
村上佳子 横田晃和田昌美
室町 宮村知郁子 山口一彦
上磯 石原さおり 田中玲子
中磯 香山勝律 下磯 島崎徳弘
木村雅尚 上本 長尾至明
下本 濱口千陽 松村日吉
松山香代子 今町 竹川一男
松村蘭子 梅寄裕子 上今 山中信明
下東 井上香代 今泉邦英
佐藤真一 清水忠司 田頭由美子
徳山由紀子

清里校区 21人

- 豊田俊博 松高稔 西荒神 組 脇郁生
林久代 松山秀香 荒神 今村和弘
鹿島二三 小林浩二
塩山朝美 松北直美 大明神 谷口幸雄
西林浩 福田林一
藤崎恵美 増村淳 井一子
松井博敏 水本勝 山香 本山直子

- 建浜 高野留美 野畑光晴 福田哲哉
松井敏彦 松岡一成 川田哲也
本田照彦 駒通 本田嘉代
梅田 池田武俊 池松峰雄
伊豫英彦 小俣稔 梶原三容子
北田美和 坂井敏郎 坂口久美
坂本綾子 土山博史 濱石紀章
松島朋宏 馬淵和美 (敬称略)

☆新成人に贈る言葉☆

可能性の芽に向かって挑戦しよう

民法第三条は、「満二十年ヲ 祝日である「成人の日」は、次
以テ成年トス」と定めています。 代を担う若い皆さんへの熱い期
二十歳になった皆さん、今年 待がこめられているのです。
は新しい門出の年です。国民の おめでとう 二十歳!

私が成人式を迎えたのは三年前のことですが、つい昨日のような気がします。振り返ってみれば、シンクロ界で認められるまでには、さまざまな試練と挫折がありました。三歳からスイミングスクールに入り、小学校四年でシンクロを始めたわけですが、そのときから、ひたすら描き続けた夢は、オリンピックに出場することでした。



「アメリカに行つて技術を身につけよう」
高校一年のときに、たった一人でアメリカに留学し、予想以上の評価を得て、タイトルも手にし、シンクロ・スイマーとしての感激を知りました。一年間の留学を終えて、帰国したときは、自信満々でした。ところが、ロス五輪代表

若さとは、パワフルであること

シンクロナイズド・スイミング選手 小谷 実可子

を決める最終選考では、まったく評価を得ることができなかったのです。それはとてもショックでした。その後あせればあせるほど、気持ち空回りし、肝心なところで緊張が途切れ、大失敗をする試合が続きました。そして、四年前の一九八六年の世界選手権にも出場するこ

とができなかったのです。精神的に落ち込み、どこかへ逃げ出さずにはいられなくなつたのです。その結果、シンクロをやめたいと思ひました。挫折を経験し 初心に帰る 挫折の日々に考えました。

「今までは勝手なことばかりを考へ過ぎていた。私の好きだったシンクロは、どこへ行つてしまつたのだろうか……」
そこで、「一生いてもいいくらい水の中が好き、そして泳ぐことが好き」という、自分の中の素直な気持ちに立ち返ろうと決心しました。そして、精神的にもろく、甘すぎた自

分を反省し、その後は初心に帰つて、基礎の地味な練習に一年半をかけた。この時期に身につけた技術的な面での安定感が、心にゆとりをもたらししてくれたのか、周囲の人たちからも、たくましくなつたといわれるようになり、ソウルへの道が開けたのです。

を過信しては、可能性はかえつて閉ざされるような気がしてなりません。小さな自信を積み重ねてこそ、自分の可能性が根を張つたものになるのではないのでしょうか。平穏な人生を、のほほんと送りたいのなら、挑戦も挫折も必要ないでしょう。しかし、何かを自分の手でつかみ取たいのなら、自分の才能を信じて、それを現実の力に変えていくことだと思ひます。

みんなの
広場

みんなの広場は、皆さんで作るコーナーです。楽しい情報、作品、アイデアなどありましたら企画課広報係(78・3111内線221)まで!

投稿

もちつき

松原子ども会



もちをていねいに丸める子供たち

子供たちとお年寄りのふれあい、を目的として12月3日、松原子ども会(下野原章会長・児童13名)は老人会と協力してもちつきを行いました。子供たちが力強くつきあげたもちは、さっそく松原区内の一人暮らし(9名)と70歳以上(39名)のお年寄りに配りました。「いつまでもお元気で」と一人ひとりに手渡すと、一足早い正月気分にお年寄りたちは喜びました。

広報の題字を書きました



濱北朱里さん

清里小3年

— 建浜 —

学校では、体育と図工が好きです。6年生にお姉ちゃんがいいます。今、ピアノと習字を習っています。好きな歌手はウィンクです。

ほほえ美さん

30

— 上磯 —



北岡 志保利 さん

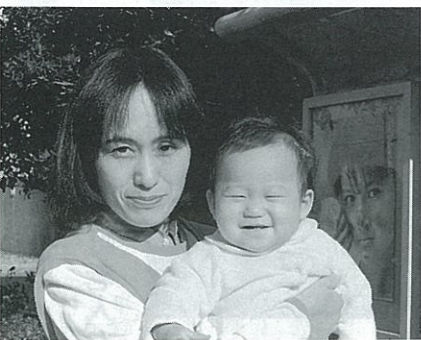
(23)

家事手伝い

家事をしながら、事務手伝いをしていきます。毎日忙しくて、なかなか自分の時間がとれません。

もし時間ができれば、一度、北海道へ旅行したいと思っています。理想の人は、健康で抱擁力がある人がいいです。二十五歳ぐらいで結婚できたらいいなと思っています。

ママとワタシ



ママ 川西見正・都子

＜上沖洲＞

ワタシは沙知(さち)ちゃん

「みかんが大好きです。だれにでも思いやりのあるやさしい子になってね。」

信交会

チャリティーもちつき大会



12月17日、四王子宮境内で信交會長洲支部の会員及び民生委員らおよそ50名によって「チャリティーもちつき」が行われました。

＝写真＝

この日は、150kgのもち米をついて紅白のあんこもちを作り、即売した益金を町社会福祉協議会へ寄付しました。

祝 長洲町子供会 駅伝大会



第15回熊日学童五輪サッカー大会が熊本市を中心会場として、このほど開催され、長洲小の6年生チーム(27名)＝写真＝が準決勝戦まで勝ち進み、みごと3位入賞しました。

今回は県内各地から240チームが参加し、長洲小6年生チームは準決勝まで合計7試合戦ってきました。

「試合を積み重ねるたびに、子供たちはうまくなってきました。これまでの練習では個人技を中心に行ってきました。また、子供たちには一つの目標を自分で見極め、やりぬくことを教えてきました」と監督の林田浩昭先生。「レギュラー2人が抜けていたけど、みんなで力を合わせて戦いました。自分たちが優勝できなかった分、来年は下級生のチームに期待します」と語る6年生チームキャプテンの前畑和則君。

熊日学童五輪サッカー大会

長洲小6年生イレブンが県で堂々3位に

清源寺子ども会が2連覇

—子供会駅伝—

12月3日、恒例の子供会駅伝大会が44チーム出場して行われ、昨年に続き清源寺子ども会が優勝しました。

レースは12区間、10.5kmで行われ、競技結果は次のとおりです。

優勝	清源寺子ども会	躍進賞	鷲巣子ども会
2位	上沖洲子ども会	特別賞	駅通り子ども会
3位	平原子ども会		

1 戸別募金	2,353,000円
2 法人募金	389,736円
3 学校募金	74,394円
4 職域募金	239,500円
5 その他	31,343円
合計	3,087,973円

共同募金
歳末助けあい
ありがとうございました
ございました

歳末助けあい募金

歳末助けあい募金は総計で931,150円でした。この募金は次のように配分いたしました。

1 施設入所者見舞	354,000円
2 町内配分	354,000円
69世帯(88名)	
3 事務費	486,500円
ありがとうございます。	90,650円
社会福祉協議会	
会長 宮田靖次	

町の話

TOWN NEWS

身近な話題、出来事などありましたら、お気軽に企画課広報係(78・3111内線221)へご連絡ください。

町の納税率98%に!

—昭和63年度納税表彰式—

▶表彰者を代表して表彰状を受ける宮ノ町の前駐在員、中川春夏さん



納税徴収率の良好な区及び駐在員を表彰する昭和63年度納税表彰式が12月5日、健康福祉センターにて行われました。これは町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の四税の徴収率100%の7区と徴収率99%以上の14区、計21区を表彰したものです。63年度の町全体の収入率は、98・0%で62年度の97・1%より、0・9%上昇。表彰も62年度より2区増え、納税状態はさらに良くなっています。

〔昭和63年度納税表彰区及び駐在員〕 藤末成助(腹赤)、吉田博実(腹赤新町)、山口嘉之(折地)、猪口範男(赤崎)、坂本勝(高田)、中島正美(立野)、高野藤徳(向野)、小井手雪夫(赤田)、西山敬一(葛輪)、大川喜明(塩屋)、堺和雄(向野北)、福田主一(建浜)、友清登(駅通)、寺田聰(梅田)、中川春夏(宮ノ町)、岡崎国男(中磯)、島崎千次(下磯)、浦辺常男(上本)、川田正郷(上今)、馬場武彦(上東)、西尾久(今町)



暴力を見せろ! 聞きせろ! 番



荒尾・長洲地区 暴追大会

“住民パワーで暴力追放”

住民の平穏な生活をあらゆる暴力から守るため、住民パワーを結集する第12回荒尾・長洲地区暴力追放住民大会(荒尾市、長洲町、荒尾地区防犯協会連合会、荒尾署主催)が12月2日、荒尾市で開かれました。

今回は主催者、59の協賛団体から合わせて450人が参加。式典では主催者らによるあいさつ、荒尾署刑事課長による暴力団情勢説明、長洲町青少年育成町民会議の益永新一会長による大会決議文朗読などがあり、そのあと荒尾市関係者は横断幕を持ち徒歩パレード、長洲町関係者は町内一円の車両パレードを行いました。＝写真＝



長洲町老人クラブ連合会(藤田辰雄会長)は、昨年4月から始めた「1円募金」を12月12日に集計。福祉事業に役立てると218,203円を町社会福祉協議会へ寄付しました。＝写真＝

1円募金で21万円を社協へ寄付

—町老人クラブ連合会—

県民参加の行政を促進するとともに、県政の参考とするため皆さんからの提案を募集します。

◆テーマ
「魅力ある観光県くまもと」をめぐりて

県では、90年代に向けて「観光」をより魅力的・个性的にしたいと考えています。「観光」は、様々な分野に波及効果を及ぼす「総合産業」です。そこで熊本県を、日本を代表する魅力あふれる観光地とするための具体的な提案を募集します。

県民提案募集

◆募集期間 平成2年1月1日から2月15日まで（消印有効）

◆送り先・問い合わせ 〒860 熊本市水前寺6丁目18番1号 096-3833・1111

◆発表 平成2年3月末日予定

◆審査 長洲町のばかい保存会

◆発表 長洲町植木市会場及び本人へ通知

◆表彰 平成2年2月19日 長洲町植木市会場

※応募作品には、作品裏に作品名・住所・氏名・電話番号を明記のうえ応募先へ提出してください。（住所・氏名にはふりがなをつけてください。）

また、応募作品は返却いたしません。なお、入賞作品の版權は長洲町に帰属させていただきますのでご了承ください。

◆応募資格 熊本県内にお住まいで、次の職に該当しない方。
・国又は普通地方公共団体の議会議員
・普通地方公共団体の長
◆応募方法 四百字詰め原稿用紙（5枚以内）に記入のうえ、郵送又は持参。住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記してください。

「的ばかい」写真コンテスト

町では、次のように「的ばかい」写真コンテストを行います。

◆撮影月日 平成2年1月15日

◆会場 洲崎神社・四王子神社・有明海

◆題材 的ばかい「破魔弓祭」

◆応募規定 サイズⅡ白黒・カラー共六ツ切り以上（単写真のみ） 出品数Ⅱ1人3点まで

締切日Ⅱ平成2年2月9日（金）午後5時まで 応募先Ⅱ〒869 001 熊本県玉名郡長洲町大字長洲276番地 長洲町役場産業振興課（☎096878

3111内線233）

◆審査 長洲町のばかい保存会

◆発表 長洲町植木市会場及び本人へ通知

◆表彰 平成2年2月19日 長洲町植木市会場

1990年世界農林業センサスにご協力ください！

農林水産省では、平成2年2月1日現在で「世界農林業センサス」を実施します。調査員がお伺いして、農林業の経営状況などをお尋ねしますので、ご協力をお願いします。

企画課

向上訓練の案内

荒尾技能開発センター

荒尾市東大谷4409 ☎62-0188

No.	講座名	内容	人員	受付期間	講習期間	講習時間	教材費
1	シーケンス制御（無接点）	無接点シーケンスの初歩講座	10名	1月10日まで	1月17日から2月19日まで 月水金の14日間	17時30分から20時30分まで	1,000円
2	立体製図中級	立体製図のうち要素、角度応用作図法を習得できる講座	10名	1月12日まで	1月19日から2月4日まで 月水金の8日間	18時から21時まで 4日は9時から16時まで	500円
3	建設機械日常点検法	建設現場において点検整備ができる実力養成講座	10名	1月19日まで	1月27日から1月28日まで 土日の2日間	9時から16時まで	500円
4	アナログ第3種受験準備講習	試験合格のための実力養成講座	10名	1月22日まで	1月29日から3月5日まで 月水金の15日間	17時30分から20時30分まで	2,000円
5	3級ディーゼル整備士準備講習	試験合格のための問題集を中心とした実力養成講座	10名	1月26日まで	2月2日から3月9日まで 月水金の15日間	18時から21時まで	2,500円
6	NCプログラミング入門	課題プロミラミングを理解、習得できる実力向上講座	10名	1月29日まで	2月5日から2月23日まで 月水金の8日間	18時から21時まで	1,000円

◎いずれもお申し込みは、荒尾技能開発センターへお申し込みください。尚、定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

保健・衛生だより

◆健康課は☎78-3111(内線142) ※大切なことは、メモしておきましょう！

行事	日	時	会場	備考
育児相談	1月9日(火)	13:30~15:00	町民研修センター	対象者 乳幼児 内容 身長、体重測定他 ※2月は保健所栄養士による栄養指導も予定しています。
	2月6日(火)			
7か月児健診	1月12日(金)	受付 13:30~14:30	〃	対象者 H.元.4.3~6.12生まれの乳児 持参するもの 母子手帳
健康相談	1月18日(木)	13:30~14:30	腹赤新町公民館	持参するもの 健康手帳、コップ1杯のみそ汁 内容 血圧測定、尿検査、塩分測定など ※腹赤新町においては、血圧についての話と栄養士による高血圧予防についての食事の話を用意しておりますのでふるって御参加ください。
	2月8日(木)		建浜公民館	
3歳児健診	1月26日(金)	受付 13:30~14:30	町民研修センター	対象者 S.61.7月~8月生まれの子 持参するもの 母子手帳、尿、*問診票 ※問診票は事前に記入されてありますと、当日の混雑が避けられますので、役場健康課へ取りに来られますようお願いします。
3か月児健診	2月9日(金)	受付 13:30~14:30	〃	対象者 H.元.9.9~11.9生まれの乳児 持参するもの 母子手帳 ※都合により前回受診できなかった方もお待ちしております。

胃がん・大腸がん検診

胃がん検診・大腸がん検診（便潜血）を次のとおり実施します。1月中旬に各世帯に申込書を配布しますので、その際はぜひ申し込みをされますようお願いいたします。

◆とき 3月5日から5日間程度（申込人数により変更あり）

◆対象者 40歳以上

◆負担金
胃がん検診…… 500円
大腸がん検診… 500円

※大腸がん検診を希望される方は、胃がん検診とセットで申し込みされるようお願いいたします。

表1. 健康講座日程表

月日	内容
1月17日(水)	開講式 講話「脳卒中の予防について」
1月25日(木)	講話「肥満は成人病を育てる温床」
2月1日(木)	講話「健康づくりについて」
2月7日(水)	講話「心臓病の予防について」
2月15日(木)	講話「一生自分の歯で食べよう」(子ども~大人の歯)
2月22日(木)	講話・実技(運動) 「体を動かそう」

長洲町健康講座

自分で作る自分の健康

昨年に引き続き、健康講座を次のとおり開催します。健康に関心のある方は、だれでも気軽に参加できます。ぜひ、あなたも参加してみませんか！

◆期間 1月~2月（6回）
午後1時30分~3時

◆ところ 町民研修センター

◆内容 講話、体操、試食等（日程は表1を参照）

※なお、申し込みは1月11日(木)までに、健康課（内線142）へ。

休日在宅医

1月14日	渡辺医院(今町)	78-0620
1月15日	田宮医院(上東)	78-0551
1月21日	本田医院(岱明町)	57-0012
1月28日	浦島医院(出町)	78-0050
2月4日	永原医院(清源寺)	78-0709

※診療時間は、原則として午前9時から午後5時までです。



1月10日は「110番の日」

警察では、毎年1月10日を「110番の日」と定め、正しい110番の利用について皆さんの協力をお願いしています。

110番は暮らしを守る緊急電話です！

殺人、強盗、泥棒、けんか、交通事故などを見たり、聞いたときは、ためらわずにすばやく110番をダイヤルしてください。

社協だより

〓〓〓〓〓 おくやみ(香典返し) 〓〓〓〓〓

次のかたがたより香典返しの意味で多額の寄付をいただきました。多くのお礼申し上げますとともに故人の御冥福をお祈りいたします。寄付金等は老人、身体障害者、母子、児童福祉事業などに活用させていただきます。

(寄付者) (物故者) (住所)
宮野 勉 亡父〓喜代太 建浜
徳永シナエ 亡四女〓美枝子 下東
中逸 實 亡妻〓チヨ子 中町
寺田 孝義 亡母〓ハツエ 建浜
池上 清美 亡夫〓昇 新町

福田 武敏 亡母〓スミエ 清源寺
稲田 忍 亡妻〓小夜子 宮ノ町
濱岡 市治 亡妻〓五月 東荒神

〓〓〓〓〓 一般寄付分 〓〓〓〓〓

★兼浜紀慎様より社会福祉事業資金として寄付

★長洲ダンスサークルの松岡好久様より社交ダンスパーティの益金を社会福祉事業資金として寄付

〓〓〓〓〓 善意銀行分 〓〓〓〓〓

★下東の徳永シナエ様より四女徳永美枝子様死亡による香典返しの一部を心身障害者(児)父母の会へ寄付

★長洲歌謡連盟の久村喜久男様より歌謡チャリティの益金を青少年育成町民会議へ寄付

★東荒神の米田サチエ様より夫米田政男様死亡による香典返しの一部を長洲町老人クラブ連合会と東荒神子供会へ寄付

★清源寺の福田武敏様より母福田スミエ様死亡による香典返しの一部を第三清和会老人クラブへ寄付

寄付ありがとうございます

このたびは熊本市近見町、有限会社富士商運代表取締役の小川實様より町政遂行資金として多額の寄付をいただきました。

腹赤小学校創立百周年記念及び新校舎落成記念として、次の方々より寄付をいただきました。

- ◎長洲町農業協同組合様(時計台の大時計)
- ◎熊谷、楠田建設工事共同企業体様(時計台の大時計)
- ◎腹赤小創立百周年実行委員会様(時計台の大時計)
- ◎有九州冷熱工業所様(図書購入代金)
- ◎清源寺の牧島護様(玄関上の校章)
- ◎腹赤小学校校医の西岡忠祐様(保健室のエアコン一台)
- ◎腹赤小学校歯科医の嶋田新一様(大時計一台)

**農業委員会委員
選挙人名簿の
登録申請について**

毎年1月1日現在で調製してあります「農業委員会選挙人名簿の登録申請」について、近く駐在員さんより申請書用紙が配布されますので、次の事項に該当される方は、用紙へ記入の上、1月10日(水)までに農業委員会へ提出してください。

- 1、長洲町に住所のある人
- 2、満20歳以上の人。(昭和45年4月1日以前に生まれた人)
- 3、前号の人の同居の親族またはその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作の業務に従事する人
- 4、10アール以上の農地につき耕作の業務を営み、かつ年間おおむね60日以上耕作の業務に従事する農業生産法人の組合または社員
- 5、法定の欠格事項に該当しない人



おめでとう

住所	保護者名	出生児	性別	出生月日
梅田	藤本 則久	くるみ	女	11. 9
新町	古賀 正義	可奈子	女	11. 13
向野北	中平 満	亜紀子	女	11. 13
平原	塚本 文男	彩	女	11. 14
平原	塚本 文男	瞳	女	11. 14
向野	上田 正之	雄 大	男	11. 16
腹赤	徳永 和幸	えり奈	女	11. 17
立野	前畑 富秀	優 花	女	11. 17
平原	山村 隆朗	咲 妃	女	11. 17
清源寺	福田 立美	達 二	男	11. 19
宮崎	中島 哲雄	睦 美	女	11. 26
下東	寺本 良弘	翔 太	男	11. 27
今町	福村 俊行	絵玲奈	女	11. 27
下磯	松枝 光一	璃 歩	女	11. 28
立野	三輪 順一	彩 華	女	11. 29
向野北	松田 敏幸	京 子	女	11. 29

※対象者は、町内に住所のある方のみです。

『おとなりに あげる安心 火の始末』

平成2年 出初式

□とき 1月14日(日)午前9時～

□ところ 長洲小学校校庭

午前7時と9時にサイレンが鳴ります!

(主な内容)

- 隊列行進(四王子宮より)午前8時半～
- 開式、観閲(長洲小) 午前9時
- 玉落し競技
- 分列行進
- 表彰

※幼年消防クラブも出場します!

なお、作成した選挙人名簿は、2月23日から15日間、役場選挙管理委員会において縦覧できます。

**平成元年国内体験航海
B & G「少年の船」募集**

対象/小学6年生～中学生 目的地/沖 縄
募集人員/2名 締切日/1月15日
※詳しくは総合スポーツセンター(78・4777)へ!